

損害保険ジャパン株式会社

<https://www.sompo-hd.com/csr/system/vision/> (グループ CSR ビジョン、グループ環境ポリシー)

<https://www.sompo-hd.com/csr/action/np0/content4/> (生物多様性保全 [SAVE JAPAN プロジェクト])

<https://www.sompo-hd.com/csr/action/community/content4/#02> (気候変動による農業経営リスクを軽減 [天候インデックス保険])



《将来に向けた取組方針》

パリ協定やSDGsの採択などを受け、2016年にサステナブルな社会の実現に向け、グループCSR重点課題を見直しました。

CSR重点課題に基づき、未来に向けた対話を通じてステークホルダーと積極的にかかわりあいながら、生物多様性などの環境問題、人権や地域社会への配慮など自らの事業プロセスに積極的に取り込み、一歩先を見据えて、社会の安心・安全・健康に資する商品・サービスの提供をすることで、レジリエントで持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

〈具体的取組み事例〉

SAVE JAPAN プロジェクト (2011年開始)

- ◆お客様がWeb約款やWeb証券を選択された場合や自動車事故修理時にリサイクル部品などを活用いただいた場合に削減できたコストを原資にNPOと協働
- ◆自然環境に関心を高め、市民参加型の次世代教育の場を全国で提供
- ◆全国の拠点が多様な地域のステークホルダーと協働することで、生物多様性への理解浸透だけでなく、地域課題の把握、解決に向けた取り組みを醸成
- ◆社会的価値を定量把握する社会的インパクト評価 (SROI) を導入



天候インデックス保険 (2010年開始)

- ◆気候変動の影響を受けやすい農業経営リスクを軽減するため、各国の農業リスクに応じたソリューションを開発、提供
- ◆気温、風量、降水量などの天候指標が事前に定めた一定条件を満たした場合に定額の保険金をお支払い
- ◆タイ東北部の稲作農家、ロンガン農家、ミャンマーの米・ゴマ農家の干ばつ被害の軽減により種の保全につながっている



ヒアリングサーベイの様子

〈社会に向けたメッセージ〉

当社グループは、気候変動や生物多様性保全を事業への取り組みを進め、かけがえのない地球環境を未来に引き継ぐため、「自然共生社会の構築を通じた持続可能な社会の実現」を目指します。